



レポートの 書き方 ワークショップ

講義&グループワークでレポートの書き方の基礎が習得できる!

11/9 水

15:15-17:00

学部1,2年生
対象

講師：東風谷 太一 助教

(社会科学古典資料センター)

開催方法 Zoomライブ配信

※ブレイクアウトルームによるグループワークを含みます。

参加方法 事前申込

以下のページ又は右のQRコードから
11/8(火)17:00までにお申込みください。

<https://hrs.ad.hit-u.ac.jp/v33/entries/add/540>



東風谷先生からのコメント

大学でのレポートの書き方について、初歩的な知識と技術を習得するためのワークショップです。一般的な、①レポートの構成、②引用の作法、③レポートを作る手順についてグループワークをしながら学んでもらう予定です。

こんな方は
ぜひご参加
ください!!



レポートを書くのは初めて



がんばって書いたのに評価がイマイチ...

助教着任のご挨拶

2022年8月1日に社会科学古典資料センターの専任助教に着任しました東風谷太一です。近代ドイツの民衆運動や社会運動に関心をよせてきました。日本でもコメをめぐる一揆や打ちこわしはよく知られていますが、ドイツではパンやバターに加えビールをめぐる都市が揺れるような暴動が起きました。ドイツ人の名誉のために申し添えておくと、それは酔っ払いのケンカと眉をひそめて通り過ぎるわけにもいかない切実な何ごとかだったのです。現代の日本から振り返るとにわかには信じがたいこの出来事に興味を持ったのが、古文書を読むようになったきっかけです。

こうした関心に近いところでは例えばセンターの良知文庫とギールケ文庫が浮かびます。民衆の生活世界に関して貴重な資料の宝庫である前者についてはあらためて指摘するまでもないでしょう。ただ、後者についてはゲルマン法の大家と民衆運動にいったい何の関係がとられるかもしれません。こうした点については担当の授業で、都市や飲食文化の歴史という広い視野から触れていくつもりです。

近年の感染症と環境危機に伴い文書館や図書館にはあらたな課題と可能性が見出されつつあります。時代と社会の要請に応えられるよう微力とはいえセンターの発展に貢献したいと考えています。



▲良知文庫所収 1848年革命ブラカード【貴K:270,271】

データベースのガイダンス動画を公開しています

附属図書館では、データベースのガイダンス動画をGoogle Classroomにて公開しています。動画へのリンクはデータベースリストの各データベース内容欄に掲載されています。いずれもデータベース提供元の講師が案内する実践的な内容の動画です。学修・研究にお役立てください。



現在公開中のガイダンス動画

- Web of Science
- eol
- 東洋経済デジタルコンテンツ・ライブラリー
- 日経NEEDS FinancialQUEST
- 日本経済新聞 日経テレコン21
- EBSCOhost
(EconLit with Full Text, Business Source Elite)
- Westlaw Japan
- WestlawNext
- ProQuest ニュース & 新聞
- ProQuest Ebook Central
- e-Stat (政府統計の総合窓口)

あのデータベースもある！



利用方法

- 1 データベースリスト掲載のリンク (Google Classroom) をクリック
- 2 一橋大学のGoogleアカウントでログイン
- 3 動画を視聴する



注意事項

データベースのインターフェース変更等により、予告なく動画の公開を終了することがあります。